

2017年度 事業計画

電話相談

- ① 相談時間：13：00～22：00 年中無休
- ② フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」への協力
毎月10日 8：00～（24時間）全国一斉
- ③ 相談員構成（2017年4月現在）
 - ・実動数：80名（男性19名・女性61名）
 - ・研修生：13名（男性8名・女性5名）総数93名
- ④ 相談員のケア体制の充実
- ⑤ 関連事業への協力
 - ・自殺未遂者への支援事業（県）
 - ・男の悩みほっとライン事業（県）

相談員養成 相談員研修

- ① 20期生相談員の募集・養成（6月から20名募集・10月開講）
- ② 相談員の継続研修（毎月1回、7グループ）
- ③ 相談員3年目研修（15期生・16期生）と相談員全員を対象にした全体研修会
- ④ 契約更新スーパービジョンの実施
- ⑤ ボランティアリーダーの養成
- ⑥ 連盟の全国相談員研修会、その他関連研修会への派遣
- ⑦ 研修担当者と研修委員の合同研修会
- ⑧ 認定委員会議（随時）

財務基盤の充実

- ① 個人・団体等後援会員の新規加入のための活動
- ② 年末特別賛助金のお願い
- ③ 啓発リーフレットの作成と配布
- ④ 常設募金箱の設置と回収（常時対応）

- ⑤ チャリティーコンサートなどの主催と協力 12/29
- ⑥ バザーなどの開催（現在は事務所内で小規模開催 不定期）
- ⑦ 団体後援会員を対象とした講演会の開催（8月）



広 報

- ① 広報誌の編集と発行（6月、11月）
- ② 地区での公開研修会（10月庄内）
- ③ ポスター・リーフレット等の作成
- ④ 主催・協力事業の広報
- ⑤ マスコミへの広告の実施

会議・運営・その他

- ① 評議員会の開催（5月）
- ② 理事会の開催（4月、5月、11月、3月）
- ③ 後援会総会の開催（7月）
- ④ 運営委員会・拡大運営委員会
- ⑤ 相談員と役員の交流・研修（達成賞の授与式等）
- ⑥ 自殺対策相談機関との連携と協力
- ⑦ ボランティア支援団体との協力
- ⑧ 自死遺族支援事業への協力
- ⑨ 研修会等への講師派遣

事 務 局

- ① 山形センター、庄内分室の運営・管理
- ② 財務関係
- ③ 統計資料の作成
- ④ ホームページの管理
- ⑤ 日本いのちの電話連盟主催の会議や関係機関の会議への参加
- ⑥ マスコミ取材へ積極的に協力

資金収支予算

(自) 2017年4月1日 (至) 2018年3月31日

(単位：円)

勘定科目		2017年度 予算額	前年度予算額	増減額
事業活動による収支	収入			
	研修事業収入	760,000	555,000	205,000
	補助金収入	1,996,000	1,710,000	286,000
	経常経費寄附金収入	7,579,000	7,150,000	429,000
	その他の収入	290,000	235,000	55,000
	事業活動収入計(1)	10,625,000	9,650,000	975,000
	支出			
	人件費支出	4,550,000	4,893,300	△ 343,300
	事業費支出	5,423,000	4,200,000	1,223,000
	事務費支出	1,463,000	1,290,000	173,000
事業活動支出計(2)	11,436,000	10,383,300	1,052,700	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 811,000	△ 733,300	△ 77,700
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	0	1,000,000	△ 1,000,000
	その他の活動収入計(4)	0	1,000,000	△ 1,000,000
	支出			
	積立資産支出	0	0	0
その他の活動支出計(5)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	1,000,000	△ 1,000,000
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)		△ 811,000	266,700	△ 1,077,700
前期末支払資金残高(8)		5,386,939	3,412,908	1,974,031
当期末支払資金残高(7)+(8)		4,575,939	3,679,608	896,331